

Jr-open 2022 小学生タイムマッチ (Time-Match)

【試合方法及び順位の決め方】

(1) 1試合20分以上のタイムマッチ方式

※タイムマッチ(Time-Match)とは、制限された時間内で、一つの試合を決する方法です。

(2) ラウンドロビン(リーグ戦)方式

(3) 6ゲーム先取&ノーアドバンテージ方式

(4) 主に、審判がジャッジする方式(ジャッジペーパーを記入できる選手)で行いますが、場合によってはセルフジャッジで行うこともあります。

(5) 1リーグ6人以内を基本とします。

(6) 時間内で、6ゲーム先取した場合は、先取した時間で終了です。

(7) 時間内で、6ゲーム先取しない場合は、時間終了時において、相手より1ゲーム以上多く獲得した者が勝者になります。

(8) (7)において、相手と同じゲームの場合は、引き分けになります。なお、時間終了時のポイントでの優劣の判断はしません。

(9) (2)の順位は、JTA公式競技規則によらず、次のとおりとします。

① 勝利数の多い者

② 引き分け数が多い者

③ ①及び②で、2者の勝利数及び引き分け数が同じになった場合は、お互いの対戦結果(直接対決)の勝者とします。但し、引き分けの場合は、全試合での取得ゲーム率が高い者を上位とします。

取得したゲームの合計数÷全試合のゲーム合計数

④ ①及び②で、3者又はそれ以上の者の勝利数及び引き分け数が同じになった場合は、全試合での取得ゲーム率が高い者を上位とします。

取得したゲームの合計数÷全試合のゲーム合計数

⑤ ③及び④で、同率の場合は、本部により抽選で決定します。

⑥ ノーショウ、又は失格者の取得ゲーム数は、全て0とします。

⑦ けが等によるリタイヤ又はその試合のリタイヤの場合は、勝者はリタイヤ後、残りのゲームを全て勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイヤするまでに取得したゲーム数を記録します。